

(別紙4(2))

事業所名 須崎つわぶき荘

目標達成計画

作成日: 令和4年 11 月 11 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		誤嚥や尿路感染など、高齢者に頻出する健康問題について知識が不足している。	常勤看護師だけでなく、介護スタッフ全員が、重度化した高齢者に起きる健康問題について理解し、日々の介護の中でできる予防について実施できる。	内部研修の中で、ケーススタディーを実施、ご利用者様それぞれに起きうる健康問題、その予防について理解し、適切な介護、観察に繋げていく。	12ヶ月
2		生活リハビリについて、専門職の介入がない。	生活リハビリを、専門職の指導、アドバイスを踏まえた形で実施する。	PTに実地指導してもらう予定を、実現する。(コロナ感染予防のため未実施)アドバイスはケアプランに取り込み、全職員と共有、実際のケアに反映する。	12ヶ月
3		防災マニュアルの更新がされていない。	防災マニュアルを更新し、災害時に協力を求める地域資源についても明確にする。	災害時の連絡網を更新し、協力を得られる地域資源については連絡先一覧表を作成する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。